

軟式野球部が全国大会出場権獲得！



学科の特色

文武両道を極める学生らの活躍

福祉総合学科には、運動部に所属し、勉学に励みながら日々の練習を積み重ねて活躍する学生が多くいます。

軟式野球部は、今年、東関東大学軟式野球連盟春季リーグ戦において二年連続の優勝を果たしました。この結果、「第六回全日本大学軟式野球選抜大会SUMMER CUP 2026」への出場権を獲得しました。

福祉総合学科に所属する選手たちを紹介します。

◎小川 俊博さん

副主将・一塁手・二松学舎大学附属高校卒

『優勝旗持って東金に帰ってきます』

◎久保 快生さん

右翼手・桐生第一高校卒

す

◎星 大晴さん

投手・聖カタリナ高校卒
『マウンドで野手を鼓舞し勢いをもたせませす』

福祉総合学科は部活動と両立可能なカリキュラムで、資格関連の実習や国内外の研修も参加できます。

2026年7月

福祉総合学科
ホームページ

魂の一枚



千葉県民の日には
高校生を対象とした
授業見学・学食体験等の
イベントを開催しました

ゼミナール紹介（6）

少人数によるゼミナールは、福祉総合学科の学びの特徴の一つです。今号では小川智子教授のゼミナールを紹介いたします。「障がい者スポーツ体験を通して福祉の理解に関する促進のあり方」をテーマとし、学生どうしで協働し、障がい者スポーツ体験の企画から運営までを体験的に学んでいます。体験会で



小川ゼミでは、「福祉」を理論的な学びだけでなく、実践的な学びを重視して体得していきます。

在学時に障がい者スポーツについて学んだ卒業生も参加し、アドバイスをもらっています。地域の人、卒業生もつながりながらゼミ活動を行っています。

【授業紹介：生活支援技術Ⅲ】

福祉マネジメントコースの介護福祉クラスには、介護のプロを育てるべく、現場で使える技術や知識を身につけるためのカリキュラムがあります。

伊藤将子先生担当の「生活支援技術Ⅲ」では、障害のある人の暮らしを支える介護の技術が学べます。写真はアイマスクと白杖を使った歩行誘導の演習の様子です。



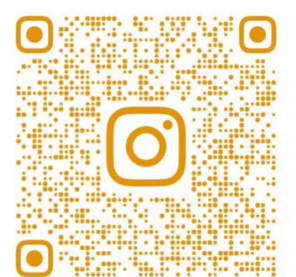
介護のプロを目指した
実践的な学び

大学施設で子育て支援

福祉総合学科には「くじらキッズ」を愛称とする子育て支援ルームがあります。保育の実践的な学びができる演習教室としても機能しており、定期的に地域の親子に開放して、子ども福祉コースの学生らが参加親子と関わりながら、子育て支援を体験的に学ぶことができます。



千葉東金キャンパスにある「くじらキッズ」



@JIU_FUKUSHI_

学科公式Instagram

新たな「総合型選抜」入試がスタート！ 詳しくはオープンキャンパスでも



OC参加申込み

これからの0時
7月25日
8月1日
8月22日
すべて土曜日

入試や進路に関する
ご相談はオープン
キャンパスでも個別
に入試課にご連絡い
ただいても可能で